



# 私立保育園に もっと支援を!

中森辰一議員が重点的に質疑

広島市議会・9月定例会 厚生委員会(9月24日)

質疑の全文を市議団HPIに掲載 <http://jcp-hiro-shigi.jp>

## 「研修の助成上乗せ、給与改善の支援策を検討」——市が明言

厚生委員会で中森議員は、「私立保育園でも研修の充実ができるような環境整備が必要」とした市長の本会議答弁をふまえ、「そのためには市独自の助成を上乗せする必要がある」と指摘。

これをうけて市当局は、「研修について助成の上乗せも検討する必要がある」と答え、研修充実に向けた支援を検討する考えを表明しました。

さらに中森議員は、私立保育園の職員給与などを改善するための助成額を増やすことについて検討状況を質問。市当局は、私立保育園の実態調査を行ったことを明らかにし、その結果をふまえて「効果的支援策を検討中」と答弁しました。

中森議員は、引き続き支援の具体化についてただしていくことにしています。

## 市「保育の最低基準は必要」

——国は保育制度「解体」の方向打ち出す

政府の社会保障審議会・少子化対策特別部会は今年5月、現在の保育制度を解体していく方向の文書を出しました。

中森議員は、これについて市がどう受け止めているのか質問。市は「保護者にとって現状より良い制度につながることを期待している」と答弁しました。

これをうけて中森議員は、「(保育制度の解体は)大企業の代表たちが『保育の市場化』を求めている中から出てきている問題。制度が大きく変わった障害者制度や介護制度でどういうことになっているのかを見る必要がある」と指摘しました。

そのうえで中森議員は、現行の保育所の最低基準をどう考えるかとただし、市当局は「現行の保育水準にとって(最低基準は)必要」という認識を示しました。

### 公立保育園の民間移管

市「まず理解を得る  
取り組みを進める」

中森議員は、保育園に関する質問の最後に、市が進めようとしている「公立保育園の民間移管」の取り組み状況についてただしました。

市当局は、「保護者に十分理解されていない」との認識を明らかにし、「まずは理解を得る取り組みを進めたい」との考えを示しました。



## 後期高齢者 医療制度

# 国保料の1.5倍、2倍、それ以上の世帯も! 保険料大幅増の世帯に市独自の軽減策を

中森議員は請願審査の中で、後期高齢者医療の保険料が大幅に増えた市民の状況について市が戸別に分かるような調査をしていることを指摘し、あまりにも値上げ幅が大きい世帯だけでも、市として独自の軽減策を実施すべきだと迫りました。

市当局は、「施策は総合的に考えて講じるが、政府の施策によって低所得者の9割が保険料が減少している」と述べ、事実上新たな軽減策の必要性を否定しました。

中森議員は、「当人に責任がないことで2倍以上の保険料となる」と強調し、重ねて検討を求めました。

## 墓地開発

# 住民とのトラブル多発 生活環境守る立場で市が積極的に関与を

中森議員は、最近住民とのトラブルが増えている墓地開発について問題点を指摘し、住民の生活環境を守るために市が積極的に関与するよう求めました。

### 市の担当者 「法律は開発者の利益守るもの」

まず中森議員は、事業者から開発の許可申請が出されたときの対応について質問。

市当局は、以前は開発予定地から100メートル以内の住民の同意を条件としていたが、裁判所の判決や行政手続法の施行により、同意が得られない場合も許可していると答弁しました。

これをうけて中森議員が「墓地埋葬等に関する法律は誰の利益を守るものか」と質問したところ、市の担当者は「墓地を経営する側の利益を守るもの」と述べ、法は事業者を一方向的に擁護しているとの認識を示しました。

### 「市が関与するしくみを検討していく」 —— 中森議員の追及うけ局長が約束

局長の答弁をうけて中森議員は、「一定の拘束力を持つ条例をつくるのか」と質問。局長は「双方が分かり合えるためのしくみをつくりたい」と述べるにとどまり、条例によるしくみが適当かどうか慎重に検討する必要があるとの見解を示しました。

中森議員は「住民の利益、まちを守っていくという強い立場で市が積極的に関与し、その調整に開発業者も従わないとなかなか開発が進まないというしくみをつくる必要がある」と指摘し、あらためて市の考えをたずねました。

局長は、「そのあたりの課題があるのは事実」と認め、検討していくことを約束しました。

### 健康福祉局長 「理解得ながら経営するしくみも必要」

中森議員は、「元々そこに住む住民の暮らしや環境を守るのが行政の立場ではないか」と強調し、市の考えを再度たずねました。

答弁に立った健康福祉局長は、「何らかの形で地域住民の理解を得ながら、墓地経営をしてもらうしくみを考える必要もあるのではないかと思います」と答えました。

### 広島市議会・12月定例会のお知らせ

詳しくは  
次号で!

12月3日	水	本会議	市長説明等
8日	月	本会議	一般質問
9日	火	本会議	一般質問
10日	水	本会議	一般質問、議案質疑
11日	木	常任委員会	
12日	金	常任委員会	
15日	月	本会議	討論、議決等